

## 土木一式工事における総合評価方式 平成27年度 標準案(伊勢建設事務所)

**【平成27年度 標準案】**

簡易型A

大項目	中項目	小項目	簡易型A 標準的な配点 (案)		評価基準・配点等の設定の考え方			
企 業 の 能 力 等	地域精進度 ・貢献度	地域精進度	本店等所在地	10	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県との災害協定で、毎年度、訓練等の活動実績がある協定：9点</li> <li>・県との災害協定で、訓練等の活動実績がない協定：3点</li> <li>・県以外との災害協定：3点</li> </ul>		
		地域貢献度	公共施設美化活動実績	3	12			
			災害協定の評価	9				
	社会 貢献度	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	10	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4項目(「次世代」、「男女共同」、「障がい者」、「ISO14001(M-EMS)」)を評価</li> <li>・実績等項目数による評価 (4項目：10点 3項目：9点 2項目：8点 1項目：5点 左記以外：0点)</li> </ul>	
			男女共同参画活動実績					
			障がい者雇用実績					
			環境マネジメントシステムの認証 (ISO14001、M-EMS)					
			県内企業による施工					5
	企業の 技術力等	企業の 技術力等	工事实績	評価対象工事の実績	20		43	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価基準：下限：75点 上限：90点 直線式評価</li> <li>計算式：<math>(\text{平均工事成績点} - 75) \times 20 / 15</math> (少数以下切り捨て)</li> <li>・県の平均工事成績点がない場合に限り、国交省が公表している平均工事成績点を評価対象とすることができる。</li> </ul>
			工事成績	平均工事成績	20			
品質マネジメント			品質マネジメントシステムの認証 (ISO9000S)	3				
受注工事高			1級技術者1人あたりの当該年度に契約した公共機関等発注の契約額2千5百万円以上の土木一式工事の契約済額	10	10			
技術者の 能力	技術者の 能力	配置予定技術者の工事实績	主任(監理)技術者又は現場代理人としての工事实績	10	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注工事高をベースとした評価 (当該年度に契約した公共機関等発注の契約額2千5百万円以上の土木一式工事の契約額) / (所属する1級技術者数)</li> </ul>		
		資格保有状況	1級土木施工管理技士の資格	5				
		継続学習制度(CPD)	継続学習制度の単位取得状況	5				
(標準点 100点) + 加算点 10点換算				110				
				換算 10.0 点	(換算時、少数2位切り捨て)			

※案件毎に評価項目、配点等が異なる場合がありますので、詳細については、各工事の公告においてご確認ください。

## 土木一式工事における総合評価方式 平成27年度 標準案(伊勢建設事務所)

**【平成27年度 標準案】**

簡易型B

※予定価格150,000千円未満の場合

大項目	中項目	小項目	簡易型B 標準的な配点 (案)			評価基準・配点等の設定の考え方		
企 業 の 能 力 等	地域精通度 ・貢献度	地域精通度	本店等所在地	10	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県との災害協定で、毎年度、訓練等の活動実績がある協定：9点</li> <li>・県との災害協定で、訓練等の活動実績がない協定：3点</li> <li>・県以外との災害協定：3点</li> </ul>		
		地域貢献度	公共施設美化活動実績	3	12			
			災害協定の評価	9				
	社会 貢献度	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	10	10			
			男女共同参画活動実績					
			障がい者雇用実績					
			環境マネジメントシステム の認証 (ISO14001、M-EMS)					
			県内企業による施工	5	5			
	企業 の 技 術 力 等	工 事 実 績	工事实績	評価対象工事の実績	20		48	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価基準：下限：75点 上限：90点 直線式評価 計算式：(平均工事成績点－75)×20/15 (少数以下切り捨て)</li> <li>・県の平均工事成績点がない場合に限り、国交省が公表している平均工事成績点 を評価対象とすることができる。</li> </ul>
			工事成績	平均工事成績	20			
品質マネジメント		品質マネジメントシステム の認証 (ISO9000S)	3					
労働安全衛生管理		労働安全衛生マネジメント システムの認証	5					
受注工事高		1級技術者1人あたりの 当該年度に契約した 公共機関等発注の 契約額2千5百万円以上の 土木一式工事の契約済額	10	10				
技 術 者 の 能 力	技 術 者 の 能 力	配置予定技術者の 工事实績	主任(監理)技術者又は 現場代理人としての工事实績	20	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1テーマあたり3項目</li> <li>・提案を求める項目内容を全て明示</li> <li>・項目毎配点を項目の重要度等に応じて設定し明示</li> <li>・項目毎に5段階評価</li> <li>・請求に応じ項目毎の結果(点数)を通知</li> </ul>		
		継続学習制度 (CPD)	継続学習制度の単位取得状況	5				
技 術 提 案 等	技 術 提 案	技術提案	発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題と対策	60	80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5段階評価</li> </ul>		
	ヒ ア リ ン グ	ヒアリング	配置予定技術者の 工事監理能力の確認等	20				
(標準点 100点) + 加算点 20点換算				200				
				換算 20.0 点	(換算時、少数2位切り捨て)			

※案件毎に評価項目、配点等が異なる場合がありますので、詳細については、各工事の公告においてご確認ください。